

○ 海洋汚染防止設備等、海洋汚染防止緊急措置手引書等、大気汚染防止検査対象設備及び揮発性物質放出防止措置手引書の検査等に関する規則（昭和五十八年運輸省令第三十九号）  
 （傍線の部分は改正部分）

改正案	現行
<p>(臨時検査)                      第十五条 (略)</p> <p>2 法第十九条の三十九の国土交通省令で定める変更は、次に掲げる変更とする。</p> <p>一 油等（油濁防止緊急措置手引書にあつては油、有害液体汚染防止緊急措置手引書にあつては有害液体物質、海洋汚染防止緊急措置手引書にあつては油又は有害液体物質をいう。以下この条において同じ。）の排出による汚染の防除のため当該船舶内にある者が直ちにとるべき措置に関する事項の変更（当該油濁防止緊急措置手引書、有害液体汚染防止緊急措置手引書又は海洋汚染防止緊急措置手引書の機能に影響を及ぼすおそれのない軽微な変更を除く。）</p> <p>二 船舶間貨物油積替えに関する作業を行う者が、船舶間貨物油積替えに起因する油の排出を防止するために遵守すべき事項の変更（当該船舶間貨物油積替作業手引書の機能に影響を及ぼすおそれのない軽微な変更を除く。）</p> <p>三 (略)</p> <p>3 法第十九条の三十九の国土交通省令で定めるときは、次に掲げるときとする。</p> <p>一 第十八条第一号に掲げる区分に係る海洋汚染等防止証書の交付を受けた検査対象船舶の船舶所有者が、当該船舶に船舶間貨物油積替作業手引書を新たに備え置き、又は掲示しようとするとき。</p> <p>二 第十八条第四号に掲げる区分に係る海洋汚染等防止証書の交付を受けた検査対象船舶の船舶所有者が、当該船舶に揮発性物質放出防止措置手引書を新たに備え置き、又は掲示しようとするとき。</p> <p>三 船舶の用途、航行する海域又は大きさの変更その他の事由により、当該船舶に設置すべき海洋汚染防止設備等若しくは大気汚染防止検査対象設備又は当該船舶に備え置き、若しくは掲示すべき海洋汚染防止</p>	<p>(臨時検査)                      第十五条 (略)</p> <p>2 法第十九条の三十九の国土交通省令で定める変更は、次に掲げる変更とする。</p> <p>一 油等（油濁防止緊急措置手引書にあつては油、有害液体汚染防止緊急措置手引書にあつては有害液体物質、海洋汚染防止緊急措置手引書にあつては油又は有害液体物質をいう。以下この条において同じ。）の排出による汚染の防除のため当該船舶内にある者が直ちにとるべき措置に関する事項の変更（当該海洋汚染防止緊急措置手引書等の機能に影響を及ぼすおそれのない軽微な変更を除く。）</p> <p>二 (略)</p> <p>3 法第十九条の三十九の国土交通省令で定めるときは、次に掲げるときとする。</p> <p>一 船舶の用途、航行する海域又は大きさの変更その他の事由により、当該船舶に設置すべき海洋汚染防止設備等若しくは大気汚染防止検査対象設備又は当該船舶に備え置き、若しくは掲示すべき海洋汚染防止</p>

緊急措置手引書等（油濁防止緊急措置手引書、有害液体汚染防止緊急措置手引書及び海洋汚染防止緊急措置手引書にあつては、油等の排出による汚染の防除のため当該船舶内にある者が直ちにとるべき措置に関する事項、船舶間貨物油積替作業手引書にあつては、船舶間貨物油積替えに関する作業を行う者が、船舶間貨物油積替えに起因する油の排出を防止するために遵守すべき事項に限る。次号及び第五号において同じ。）若しくは揮発性物質放出防止措置手引書（揮発性有機化合物の放出を防止するために遵守すべき事項に限る。次号及び第五号において同じ。）に変更が生じたとき。

四〇六（略）

- 4 前項第六号の指定は、海洋汚染等防止検査手帳に記入して行う。
- 5 第三項第六号に係る臨時検査は、その時期を繰り上げて受けることができる。
- 6 （略）

緊急措置手引書等（油等の排出による汚染の防除のため当該船舶内にある者が直ちにとるべき措置に関する事項に限る。次号及び第三号において同じ。）若しくは揮発性物質放出防止措置手引書（揮発性有機化合物の放出を防止するために遵守すべき事項に限る。次号及び第三号において同じ。）に変更が生じたとき。

二〇四（略）

- 4 前項第四号の指定は、海洋汚染等防止検査手帳に記入して行う。
- 5 第三項第四号に係る臨時検査は、その時期を繰り上げて受けることができる。
- 6 （略）

第十二号の四様式 (第二十六条関係)

番号 第 号  
Certificate No -----

国際大気汚染防止証書  
INTERNATIONAL AIR POLLUTION PREVENTION CERTIFICATE

公の印章

日本国  
JAPAN

2008 年の決議 MEPC.176(58) によって改正された 1973 年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する 1978 年の議定書によって修正された同条約 (以下「条約」という。) を改正する 1997 年の議定書に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the Protocol of 1997, as amended by resolution MEPC.176(58) in 2008, to amend the International Convention for the Prevention of Pollution from Ships, 1973, as modified by the Protocol of 1978 related thereto (hereinafter referred to as "the Convention") under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目

Particulars of ship  
船名  
Name of ship  
船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters  
船籍港  
Port of registry  
総トン数  
Gross tonnage  
国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number

この証書は、以下の事項を証明する。

THIS IS TO CERTIFY

- 1 当該船舶が条約の附属書 VI の第 5 規則に基づいて検査されたこと  
Convention; and
- 2 検査の結果、この船舶の設備、装置、取付け物、配置及び材料がすべての点において条約附属書 VI に定める関係要件に適合していること。
- 2 That the survey shows that the equipment, systems, fittings, arrangements and material fully comply with the applicable requirements of Annex VI of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日

Completion date of survey on which this certificate is based:

この証書は、条約附属書 VI 第 5 規則の規定による検査が行われることを条件として、  
\_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This Certificate is valid until \_\_\_\_\_ subject to surveys in accordance with regulation 5 of Annex VI of the Convention.

\_\_\_\_\_ において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at \_\_\_\_\_  
(Place of issue of certificate)

\_\_\_\_\_ (発給の日)

第十二号の四様式 (第二十六条関係)

番号 第 号  
Certificate No -----

国際大気汚染防止証書  
INTERNATIONAL AIR POLLUTION PREVENTION CERTIFICATE

公の印章

日本国  
JAPAN

2008 年の決議 MEPC.176(58) によって改正された 1973 年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する 1978 年の議定書によって修正された同条約 (以下「条約」という。) を改正する 1997 年の議定書に基づき、日本国政府の権限の下に、発給する。

Issued under the provisions of the Protocol of 1997, as amended by resolution MEPC.176(58) in 2008, to amend the International Convention for the Prevention of Pollution from Ships, 1973, as modified by the Protocol of 1978 related thereto (hereinafter referred to as "the Convention") under the authority of the Government of Japan.

船舶の要目

Particulars of ship  
船名  
Name of ship  
船舶番号又は信号符字  
Distinctive number or letters  
船籍港  
Port of registry  
総トン数  
Gross tonnage  
国際海事機関船舶識別番号  
IMO Number

この証書は、以下の事項を証明する。

THIS IS TO CERTIFY

- 1 当該船舶が条約の附属書 VI の第 5 規則に基づいて検査されたこと  
Convention; and
- 2 検査の結果、この船舶の設備、装置、取付け物、配置及び材料がすべての点において条約附属書 VI に定める関係要件に適合していること。
- 2 That the survey shows that the equipment, systems, fittings, arrangements and material fully comply with the applicable requirements of Annex VI of the Convention.

この証書の基となる検査が完了した日

Completion date of survey on which this certificate is based:

この証書は、条約附属書 VI 第 5 規則の規定による検査が行われることを条件として、  
\_\_\_\_\_ まで効力を有する。

This Certificate is valid until \_\_\_\_\_ subject to surveys in accordance with regulation 5 of Annex VI of the Convention.

\_\_\_\_\_ において発給した。

(証書の発給の場所)

Issued at \_\_\_\_\_  
(Place of issue of certificate)

\_\_\_\_\_ (発給の日)





地方運輸局運輸支局海事事務所長  
沖運 網 輸 事 務 所 長

更新検査が完了し、条約附属書 VI 第 9 規則 4 の規定を適用する場合における裏書  
Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation 9.4 applies  
この船舶は、附属書の関係規定に適合していることが認められる。よつて、この証  
書は、同条約附属書 VI 第 9 規則 4 の規定に従つて、----- まで効力を有する  
ものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Annex, and this certificate shall, in  
accordance with regulation 9.4 of Annex VI of the Convention, be accepted as valid until

場所  
Place:  
日付  
Date:

運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
方 輸 運 輸 局 海 事 事 務 所 長  
地 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
沖 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長

(印章)

条約附属書 VI 第 9 規則 5 又は第 9 規則 6 の規定を適用する場合における検査港に到  
着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書  
Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the  
port of survey or for a period of grace where regulation 9.5 or 9.6 applies  
この証書は、条約附属書 VI 第 9 規則 5 又は第 9 規則 6 の規定に従つて  
まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with regulation 9.5 or 9.6 of Annex VI of the  
Convention, be accepted as valid until -----

場所  
Place:  
日付  
Date:

運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
方 輸 運 輸 局 海 事 事 務 所 長  
地 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
沖 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長

(印章)

条約附属書 VI 第 9 規則 8 の規定を適用する場合における  
検査基準日を繰り上げる裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation 9.8 applies  
条約附属書 VI 第 9 規則 8 の規定に従い、新たな検査基準日は、----- とす  
る。

In accordance with regulation 9.8 of Annex VI of the Convention, the new anniversary date  
is -----

地方運輸局運輸支局海事事務所長  
沖運 網 輸 事 務 所 長

更新検査が完了し、条約附属書 VI 第 9 規則 4 の規定を適用する場合における裏書  
Endorsement where the renewal survey has been completed and regulation 9.4 applies  
この船舶は、附属書の関係規定に適合していることが認められる。よつて、この証  
書は、同条約附属書 VI 第 9 規則 4 の規定に従つて、----- まで効力を有する  
ものとする。

The ship complies with the relevant provisions of the Annex, and this certificate shall, in  
accordance with regulation 9.4 of Annex VI of the Convention, be accepted as valid until

場所  
Place:  
日付  
Date:

運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
方 輸 運 輸 局 海 事 事 務 所 長  
地 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
沖 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長

(印章)

条約附属書 VI 第 9 規則 5 又は第 9 規則 6 の規定を適用する場合における検査港に到  
着するまでの期間又は猶予期間について証書の有効期間を延長するための裏書  
Endorsement to extend the validity of the certificate until reaching the  
port of survey or for a period of grace where regulation 9.5 or 9.6 applies  
この証書は、条約附属書 VI 第 9 規則 5 又は第 9 規則 6 の規定に従つて  
まで効力を有するものとする。

This certificate shall, in accordance with regulation 9.5 or 9.6 of Annex VI of the  
Convention, be accepted as valid until -----

場所  
Place:  
日付  
Date:

運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
方 輸 運 輸 局 海 事 事 務 所 長  
地 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長  
沖 運 地 方 輸 運 監 輸 局 海 事 事 務 所 長

(印章)

条約附属書 VI 第 9 規則 8 の規定を適用する場合における  
検査基準日を繰り上げる裏書

Endorsement for advancement of anniversary date where regulation 9.8 applies  
条約附属書 VI 第 9 規則 8 の規定に従い、新たな検査基準日は、----- とす  
る。

In accordance with regulation 9.8 of Annex VI of the Convention, the new anniversary date  
is -----



4 Unless otherwise stated, regulations mentioned in this Record refer to regulations of Annex VI of the Convention and resolutions or circulars refer to those adopted by the International Maritime Organization.

1. 船舶の要目	
Particulars of ship	
1.1 船名	-----
1.2 国際海事機関船舶識別番号	-----
1.3 キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日	-----
1.4 船の長さ	-----
2. 船舶からの大気汚染に係る排出の規制	-----
Control of emissions from ships	
2.1 オゾン層破壊物質 (第12規則)	
2.1.1 オゾン層破壊物質 (regulation 12)	
2.1.1.1 オゾン層破壊物質 (ハイドロクロロフルオロカーボンを除く。) を含んでいる次に掲げる消火装置その他の装置及び設備であつて、2005年5月19日以前に設置されたものは、引き続き使用することができる。	
The following fire-extinguishing systems, other systems and equipment containing ozone-depleting substances, other than hydrochlorofluorocarbons (HCFCs), installed before 19 May 2005 may continue in service:	
(表略)	
2.1.2 2020年1月1日前に搭載された、ハイドロクロロフルオロカーボン (HCFCs) を含む次の装置は、引き続き使用することができる。	
The following systems containing HCFCs installed before 1 January 2020 may continue in service:	
(表略)	
2.2 窒素酸化物 (NOx) (第13規則)	
Nitrogen oxides (NOx) (regulation 13)	
2.2.1 船舶に設置された次の原動機は、2008年に改正された窒素酸化物技術規則に従い、第13規則の排出基準に適合する。	
The following marine diesel engines installed on this ship comply with the applicable emission limit of regulation 13 in accordance with the revised NOx Technical Code 2008:	
(表略)	
2.3 硫黄酸化物 (SOx) 及び粒子状物質 (第14規則)	
Sulphur oxides (SOx) and particulate matter (regulation 14)	
2.3.1 船舶が、第14規則3に規定する排出規制海域外を通航する場合には、When the ship operates outside of an Emission Control Area specified in regulation 14.3, the ship uses:	
.1 硫黄分の濃度が下記の基準値以下の燃料油を使用し、これを燃料油供給証明書で証明する。 ; 又は	
fuel oil with a sulphur content as documented by bunker delivery notes that does not exceed the limit value of:	
4.50% m/m (2012年1月1日前)	<input type="checkbox"/>
4.50% m/m (not applicable on or after 1 January 2012); or	<input type="checkbox"/>
3.50% m/m (2012年1月1日以後、2020年1月1日前)	<input type="checkbox"/>
3.50% m/m (not applicable on or after 1 January 2020); or	<input type="checkbox"/>
0.50% m/m (2020年1月1日以降)	<input type="checkbox"/>
0.50% m/m and / or	<input type="checkbox"/>
.2 下記の硫黄分濃度の燃料油を使用する場合と少なくともSOx放出低減の観点から同様の効果があるものとして、第4規則1により承認され、2.6の表に記載された同等物を使用する。	

4 Unless otherwise stated, regulations mentioned in this Record refer to regulations of Annex VI of the Convention and resolutions or circulars refer to those adopted by the International Maritime Organization.

1. 船舶の要目	
Particulars of ship	
1.1 船名	-----
1.2 国際海事機関船舶識別番号	-----
1.3 キールが据え付けられた日又はこれと同様の建造段階に達した日	-----
1.4 船の長さ	-----
2. 船舶からの大気汚染に係る排出の規制	-----
Control of emissions from ships	
2.1 オゾン層破壊物質 (第12規則)	
2.1.1 オゾン層破壊物質 (regulation 12)	
2.1.1.1 オゾン層破壊物質 (ハイドロクロロフルオロカーボンを除く。) を含んでいる次に掲げる消火装置その他の装置及び設備であつて、2005年5月19日以前に設置されたものは、引き続き使用することができる。	
The following fire-extinguishing systems, other systems and equipment containing ozone-depleting substances, other than hydrochlorofluorocarbons (HCFCs), installed before 19 May 2005 may continue in service:	
(表略)	
2.1.2 2020年1月1日前に搭載された、ハイドロクロロフルオロカーボン (HCFCs) を含む次の装置は、引き続き使用することができる。	
The following systems containing HCFCs installed before 1 January 2020 may continue in service:	
(表略)	
2.2 窒素酸化物 (NOx) (第13規則)	
Nitrogen oxides (NOx) (regulation 13)	
2.2.1 船舶に設置された次の原動機は、2008年に改正された窒素酸化物技術規則に従い、第13規則の排出基準に適合する。	
The following marine diesel engines installed on this ship comply with the applicable emission limit of regulation 13 in accordance with the revised NOx Technical Code 2008:	
(表略)	
2.3 硫黄酸化物 (SOx) 及び粒子状物質 (第14規則)	
Sulphur oxides (SOx) and particulate matter (regulation 14)	
2.3.1 船舶が、第14規則3に規定する排出規制海域外を通航する場合には、When the ship operates outside of an Emission Control Area specified in regulation 14.3, the ship uses:	
.1 硫黄分の濃度が下記の基準値以下の燃料油を使用し、これを燃料油供給証明書で証明する。 ; 又は	
fuel oil with a sulphur content as documented by bunker delivery notes that does not exceed the limit value of:	
4.50% m/m (2012年1月1日前)	<input type="checkbox"/>
4.50% m/m (not valid on or after 1 January 2012); or	<input type="checkbox"/>
3.50% m/m (2012年1月1日以後、2020年1月1日前)	<input type="checkbox"/>
3.50% m/m (not valid on or after 1 January 2020); or	<input type="checkbox"/>
0.50% m/m (2020年1月1日以降)	<input type="checkbox"/>
0.50% m/m and / or	<input type="checkbox"/>
.2 下記の硫黄分濃度の燃料油を使用する場合と少なくともSOx放出低減の観点から同様の効果があるものとして、第4規則1により承認され、2.6の表に記載された同等物を使用する。	



an equivalent arrangement approved in accordance with regulation 4.1 as listed in 2.6 that is at least as effective in terms of SOx emission reductions as compared to using a fuel oil with a sulphur content limit value of:

- 4.50% m/m (2012年1月1日前)
- 4.50% m/m (not applicable on or after 1 January 2012); or
- 3.50% m/m (2012年1月1日以後、2020年1月1日前)
- 3.50% m/m (not applicable on or after 1 January 2020); or
- 0.50% m/m (2020年1月1日以降)

2.3.2 船舶が、第14規則3に規定する排出規制海域内を運航する場合には、  
When the ship operates inside an Emission Control Area specified in regulation 14.3, the ship uses:

1. 硫黄分の濃度が下記の基準値以下の燃料油を使用し、これを燃料油供給証明書で証明する。;又は  
fuel oil with a sulphur content as documented by bunker delivery notes that does not exceed the limit value of:
  - 1.0% m/m (2015年1月1日前)
  - 1.0% m/m (not applicable on or after 1 January 2015); or
  - 0.1% m/m (2015年1月1日以後)
  - 0.1% m/m, and /or
2. 下記の硫黄分濃度の燃料油を使用する場合と少なくともSOx放出低減の観点から同様の効果があるものとして、第4規則1により承認され、2.6の表に記載された同等物を使用する。  
an equivalent arrangement approved in accordance with regulation 4.1 as listed in 2.6 that is at least as effective in terms of SOx emission reductions as compared to using a fuel oil with a sulphur content limit value of:
  - 1.0% m/m (2015年1月1日前)
  - 1.0% m/m (not applicable on or after 1 January 2015); or
  - 0.1% m/m (2015年1月1日以後)
  - 0.1% m/m

2.4 揮発性有機化合物質 (VOCs) (第15規則)  
Volatile organic compounds(VOCs)(regulation 15)

2.4.1 このタンカーは、MSC/Circ.585 に従って承認された揮発性物質放出防止設備を有している。  
The tanker has a vapour collection system installed and approved in accordance with MSC/Circ.585.

2.4.2.1 原油タンカーについて、承認された揮発性物質放出防止措置手引書を備えている。  
For a tanker carrying crude oil, there is an approved VOC management Plan

2.4.2.2 揮発性物質放出防止措置手引書の承認番号  
VOC management Plan approval reference: -----

2.5 船上焼却炉 (第16規則)  
Shipboard incineration (regulation 16)  
船舶に搭載される船舶発生油等焼却設備  
The ship has an incinerator:

1. 2000年1月1日以後に設置され、改正された海洋環境保護委員会決議76(40)に適合している。  
installed on or after 1 January 2000 that complies with resolution MEPC.76(40) as amended
2. 2000年1月1日前に設置され、次の基準に適合している。  
installed before 1 January 2000 that complies with:
  - 2.1 決議 MEPC.59(33)
  - 2.2 決議 MEPC.76(40)

an equivalent arrangement approved in accordance with regulation 4.1 as listed in 2.6 that is at least as effective in terms of SOx emission reductions as compared to using a fuel oil with a sulphur content limit value of:

- 4.50% m/m (2012年1月1日前)
- 4.50% m/m (not valid on or after 1 January 2012); or
- 3.50% m/m (2012年1月1日以後、2020年1月1日前)
- 3.50% m/m (not valid on or after 1 January 2020); or
- 0.50% m/m (2020年1月1日以降)
- 0.50% m/m

2.3.2 船舶が、第14規則3に規定する排出規制海域内を運航する場合には、  
When the ship operates inside an Emission Control Area specified in regulation 14.3, the ship uses:

1. 硫黄分の濃度が下記の基準値以下の燃料油を使用し、これを燃料油供給証明書で証明する。;又は  
fuel oil with a sulphur content as documented by bunker delivery notes that does not exceed the limit value of:
  - 1.0% m/m (2015年1月1日前)
  - 1.0% m/m (not valid on or after 1 January 2015); or
  - 0.1% m/m (2015年1月1日以後)
  - 0.1% m/m, and /or
2. 下記の硫黄分濃度の燃料油を使用する場合と少なくともSOx放出低減の観点から同様の効果があるものとして、第4規則1により承認され、2.6の表に記載された同等物を使用する。  
an equivalent arrangement approved in accordance with regulation 4.1 as listed in 2.6 that is at least as effective in terms of SOx emission reductions as compared to using a fuel oil with a sulphur content limit value of:
  - 1.0% m/m (2015年1月1日前)
  - 1.0% m/m (not valid on or after 1 January 2015); or
  - 0.1% m/m (2015年1月1日以後)
  - 0.1% m/m

2.4 揮発性有機化合物質 (VOCs) (第15規則)  
Volatile organic compounds(VOCs)(regulation 15)

2.4.1 このタンカーは、MSC/Circ.585 に従って承認された揮発性物質放出防止設備を有している。  
The tanker has a vapour collection system installed and approved in accordance with MSC/Circ.585.

2.4.2.1 原油タンカーについて、承認された揮発性物質放出防止措置手引書を備えている。  
For a tanker carrying crude oil, there is an approved VOC management Plan

2.4.2.2 揮発性物質放出防止措置手引書の承認番号  
VOC management Plan approval reference: -----

2.5 船上焼却炉 (第16規則)  
Shipboard incineration (regulation 16)  
船舶に搭載される船舶発生油等焼却設備  
The ship has an incinerator:

1. 2000年1月1日以後に設置され、改正された海洋環境保護委員会決議76(40)に適合している。  
installed on or after 1 January 2000 that complies with resolution MEPC.76(40) as amended
2. 2000年1月1日前に設置され、次の基準に適合している。  
installed before 1 January 2000 that complies with:
  - 2.1 決議 MEPC.59(33)
  - 2.2 決議 MEPC.76(40)

